

平成 24 年度 土地月間記念講演会のお知らせ

主 催：公益社団法人 沖縄県不動産鑑定士協会
共 催：沖縄県
後 援：一般社団法人 九州・沖縄不動産鑑定士協会連合会
日 時：平成 24 年 10 月 10 日（水） 13 時 開場 / 13 時 50 分 開会
場 所：沖縄県庁 4F 講堂
参加費：無料
定 員：120 名

**事前に当協会事務局までお申し込み下さい。
定員になり次第締め切りとさせていただきます。**

~~~~~第 1 部~~~~~

### 公共交通とまちづくり

講 師 照屋 寛之 氏〔沖縄国際大学法学部 教授〕

概 要 まちづくりは、公共交通によって大きく左右されることは言うまでもない。日本では衰退した路面電車が、ヨーロッパで復活しているのは、まちづくりの視点からである。わが国の中心市街地衰退の一要因は、今日の過度な車依存社会にあるのではないか。本講演では、中心市街地の活性化の方策として現在の車社会を L R T（次世代型路面電車）などの公共交通にシフトすることによって、まちを活性化させることができないかを参加者とともに考えてみたい。

[講師略歴等]

昭和 27 年 具志川村（現うるま市）に生まれる。

昭和 59 年 日本大学大学院法学研究科博士後期課程（単位取得退学）

平成 14 年 沖縄国際大学法学部助教授

平成 18 年 沖縄国際大学法学部教授

沖縄県行政懇話会委員、事業棚卸会議委員等 多数の委員会委員に就任中。

~~~~~第 2 部~~~~~

夢・希望・未来をつくる L R T システム

講 師 樋口 豊 氏〔一般社団法人トラムで未来をつくる会 事務局長〕

概 要 庶民の生活の足を支える公共交通に求められる「定時性・路線網と結節・低価格」をギュッと縮めると「便利」となる。どれ一つ欠けても「不便」であり沖縄県の現状と言える。本講演では、公共交通のバックグラウンドとなる地域構造や時代背景、また観光立県ならではの要素も含めて最も相応しいと考えられる L R T という鉄道システムについてお話したい。その沖縄における大変な経済的将来性についてもご理解いただければ本望である。

[講師略歴等]

昭和 59 年日本大学松戸歯学部卒・歯科医師国家試験合格、平成 3 年幼少期より憧れ続けていた南国沖縄へ移住、平成 14 年新都心銘苅にて「YY マリンデンタルクリニック」開設。コミュニティーづくりの一環として平成 19 年「新都心に L R T を走らせる会」結成、平成 22 年より活動範囲拡大を目的に（社）「トラムで未来をつくる会」と改める。

お問合せ先 公益社団法人沖縄県不動産鑑定士協会事務局 電話番号 098-867-6275